

平成26年11月6日
阿武隈東道路工事連絡協議会

地域の皆様を対象に現場見学会を開催します！
～現在建設中の西檜這橋にしなばいを見に行こう！～

- ・日 程 : 平成26年11月8日(土) 10:00～13:00
- ・見学箇所 : 阿武隈東道路 西檜這橋にしなばい
- ・主 催 : 阿武隈東道路工事連絡協議会
(三井住友建設株式会社 西檜這橋作業所)
- ・協 賛 : プレストレスト・コンクリート建設業協会 東北支部
- ・開催趣旨 : 平成28年度の供用を予定している阿武隈東道路において、西檜這橋にしなばい橋上部工の張出架設も中盤を迎え、現場で橋桁が製作される状況と橋梁など道路の成り立ちについて、現場見学会や各種体験コーナーを通じ、地域の皆様の理解と興味が得られるよう開催するものです。
- ・そ の 他 : 事前申し込みの相馬市山上地区住民の方50名程度

プログラム

1. 阿武隈東道路の概要
2. 西檜這橋上部工工事の概要にしなばい
3. 現場見学会・体験コーナー
 - ① 結束体験 : 橋桁の鉄筋組立における結束作業体験
 - ② 測量体験 : 現場での測量実演と測定体験
 - ③ 寄書体験 : 橋桁に埋込む鉄筋スペーサに記念の寄書き
4. 記念撮影

問い合わせ先

阿武隈東道路工事連絡協議会

現場見学 : 三井住友建設株式会社 西檜這橋作業所にしなばい

TEL 0244-26-7825 (現場事務所)

現場代理人 花井 崇はない たかし
監理技術者 常磐 浩とまの ひろし

現場監督 : 国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所 相馬出張所

TEL 0244-35-1145
建設監督官 立花 啓文たちばな ひろふみ

発表記者会等 : いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課、
福島建設工業新聞、南相馬市役所記者クラブ

～現場見学会のお知らせ～

建設中の西檜這(にしならばい)橋を見に行こう！！

開催日:平成26年11月8日(土)
 時間:10:00～13:00
 集合場所:山上公民館

【見学会スケジュール】

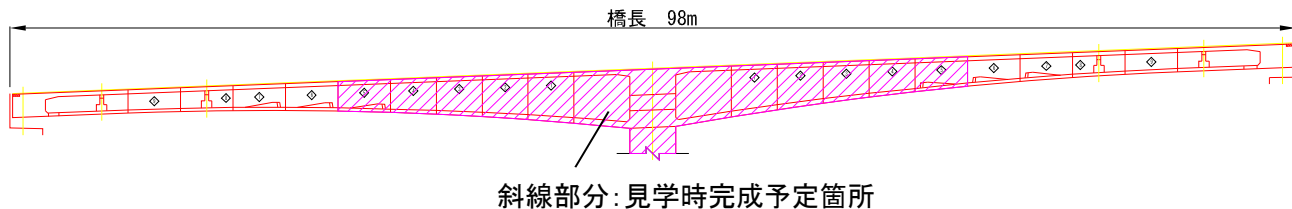
- ①10:00 公民館→現場へ移動
- ②10:20 現場にて工事説明
- ③ 現場見学
- ④11:30 現場→公民館へ移動
- ⑤11:50 公民館着
- ⑥12:00 昼食
(弁当を用意しています)
- ⑦13:00 閉会



檜這(ならばい)地区三連橋完成予想図



【西檜這(にしならばい)橋 構造一般図(側面図)】



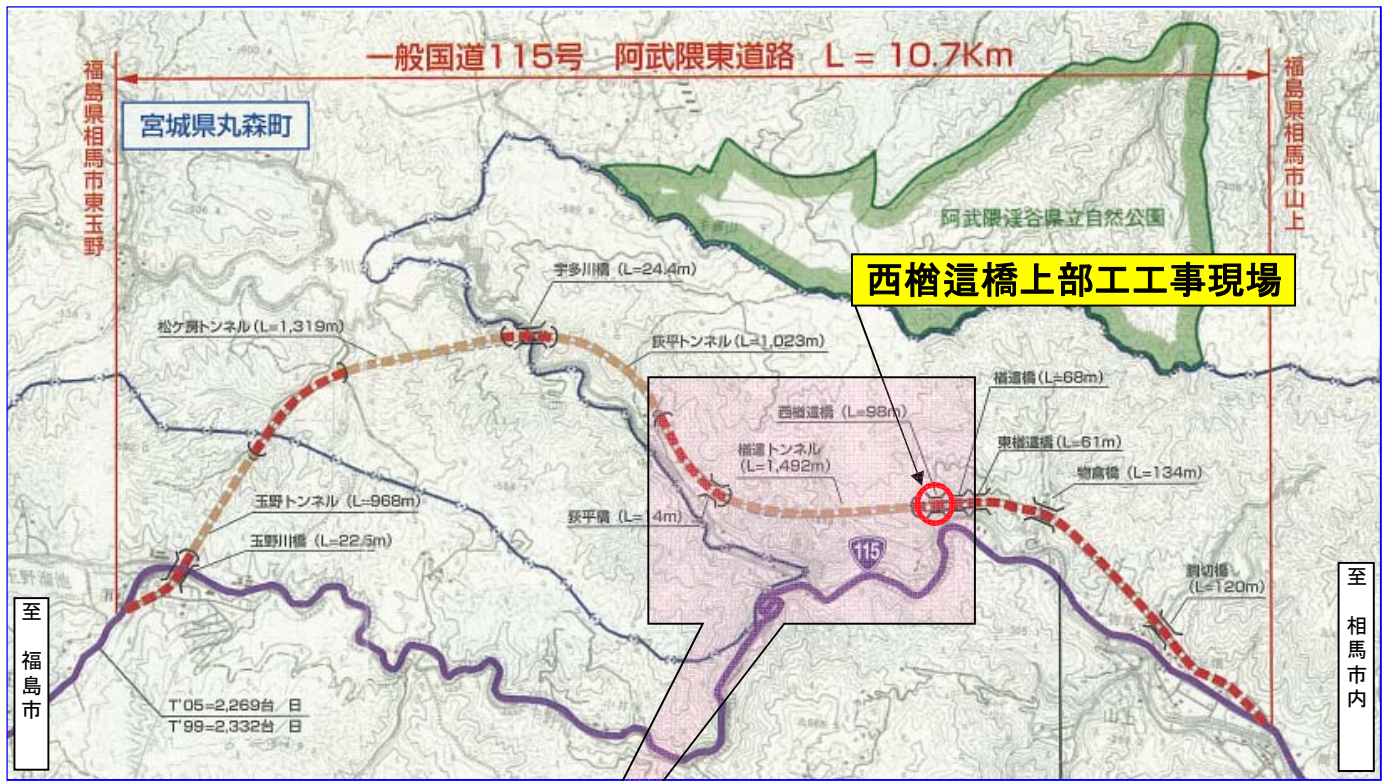
【連絡先】

三井住友建設(株) 西檜這上部作業所
 ○現場事務所 0244-26-7825
 ○職員 所長:常磐(ときわ)
 090-4886-2115
 現場代理人:花井(はない)
 090-5729-8402

【見学の注意事項】

※当日は汚れてもいい服装・運動靴でお越してください。
 ※雨天時は傘, 長靴を持参願います。
 ※上記日程は天気等で変更することもあります。
 是非この機会に橋の建設に触れてみませんか?
 皆様の参加をお待ちしています。

位置図



拡大図



① 国道115号から松ヶ房ダム方面へ右折

② 工事用道路へ入る 右折

③ 工事用道路から本線へ右折

④ 本線を直進 櫓這トンネルを通過



【復興支援道路】 一般国道115号 相馬福島道路の概要

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路(無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。

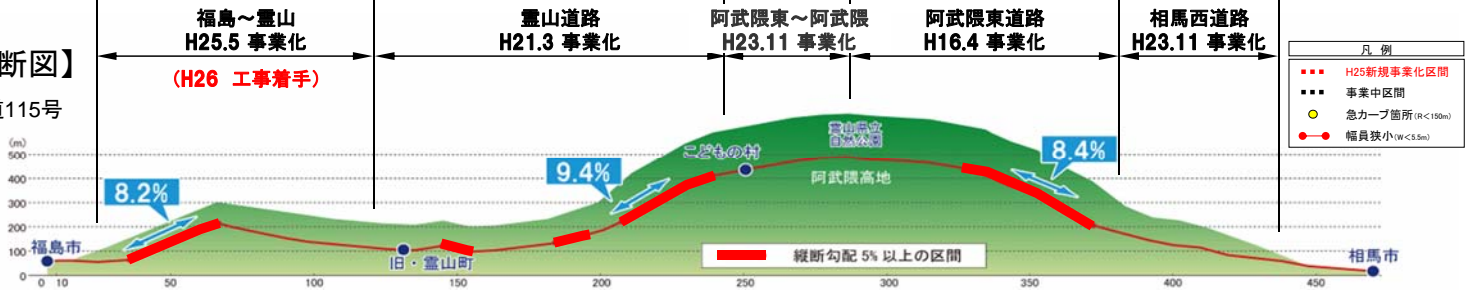
【平面図】

相馬福島道路 L=約45km



【縦断図】

国道115号



整備効果① 災害発生危険箇所を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

- 国道115号は、大雨による事前通行規制や自然災害等により通行止めが頻繁に発生（通行止14回/15年）
- 相馬福島道路は、大規模災害時においても寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成

▼ 相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみ



▼ 落石等により寸断された国道 国道115号相馬市山上地区（H18年6月）



▼ すれ違いが困難な狭小幅員



整備効果② 迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

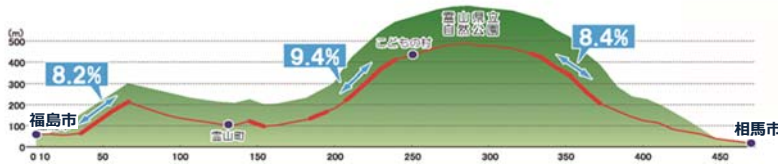
- 相馬地方広域消防本部圏（相馬市、南相馬市、新地町）における救急搬送先は、県立医大付属病院が約 8 割
- 相馬福島道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼国道115号の急勾配・急カーブ区間

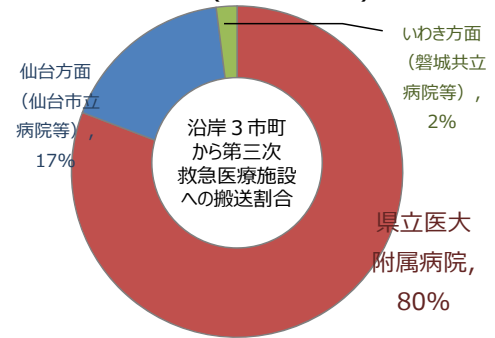


※所要時間
相馬市役所 ↔ 県立医科大学付属病院 間

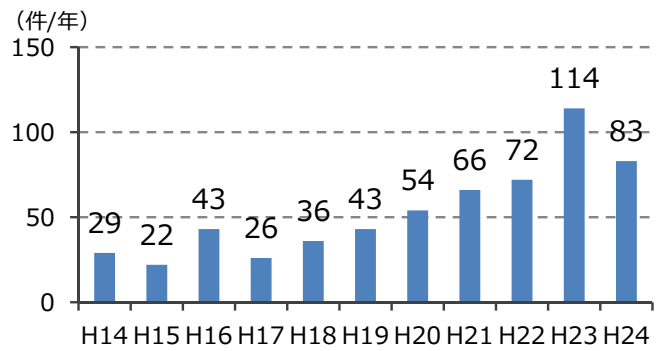
線形不良箇所 (R<150m)
N=103箇所



▼沿岸 3 市町から第三次救急医療施設への搬送割合(H21~H24)



▼沿岸 3 市町から県立医大付属病院への搬送実績

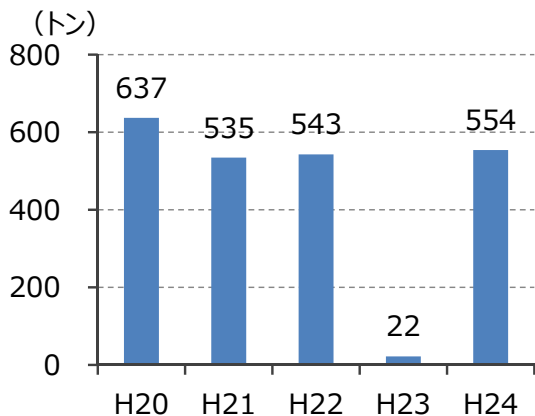


資料：相馬地方広域消防本部

整備効果③ 相馬港を活用した輸送効率化で、企業活動の活性化を支援

- 相馬港の取扱貨物量は東日本大震災以前と同程度まで回復しているものの、企業が集積する内陸部との連携が課題
- 相馬福島道路は、相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

▼取扱貨物量推移（相馬港）



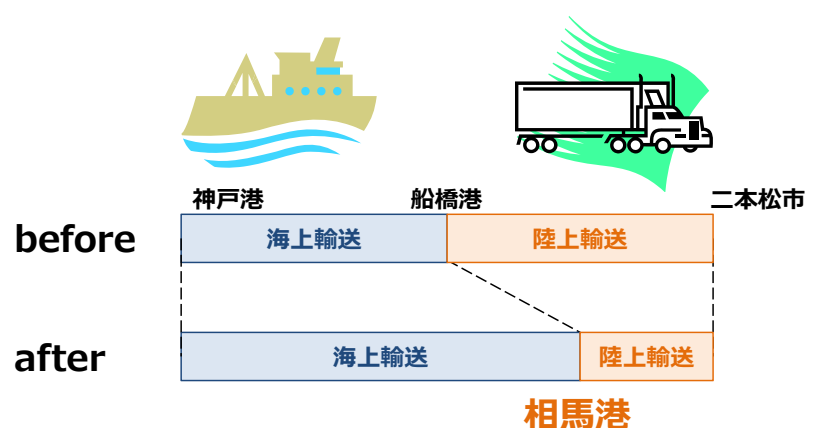
▼相馬港荷下ろし風景



《輸送コスト削減の事例》

鑄造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市の I 社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用する輸送経路に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

2,000円/tのコスト削減



出典：福島県相馬港利用促進協議会HP